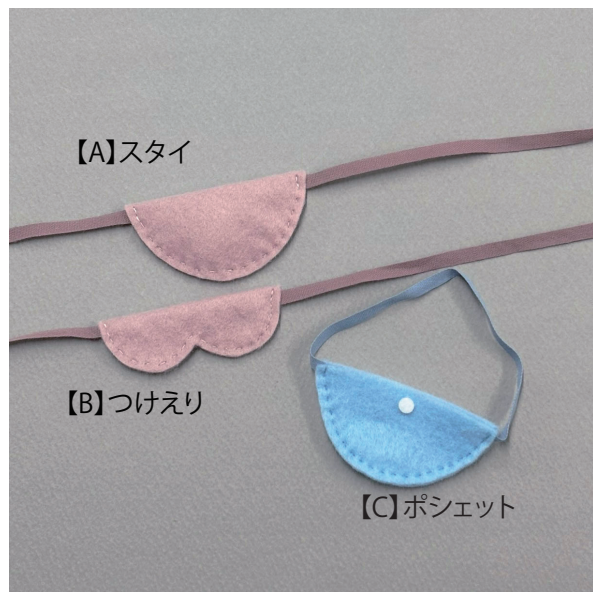


ふわふわねこの スタイ・つけえり・ポシェット



デザイン／ shiroy maru 吉谷 伶美

<使用道具>

18-018 めい針「絆(きずな)」普通地用
短針8(三ノ三)

<https://clover.co.jp/products/24412>

24-412 水性チャコペン<青 細>
<https://clover.co.jp/products/24412>

25-053 方眼定規<30cm>

36-666 カットワークはさみ115

58-431 クロバーボンド<多用途・速乾>

22-743 仮止めクリップ<ミニ>(もしくは待針)

<材料>

フェルト 【A】・【C】7cm角 【B】7×5cm

※【C】のみ飾りボタン用のフェルト1cm角

リボン(5mm幅) 【A】・【B】40cm 【C】15cm

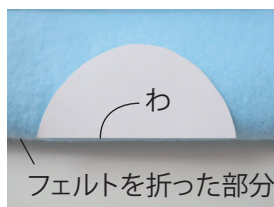
手縫い糸 フェルトに近い色をご用意ください



<作り方>

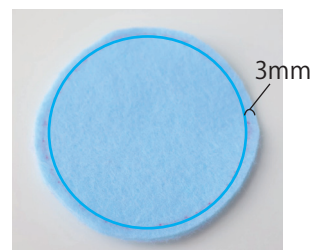
※「【A】スタイ」と「【B】つけえり」は、形が違っただけで作り方は同じです。

①実物大型紙(P2)を使ってフェルトをカットします。
フェルトは半分に折り、折った部分を型紙の「わ」の線に合わせて持ち、
型紙通りの形にカットします(めいしろは必要ありません)。

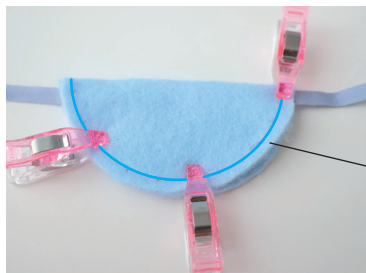
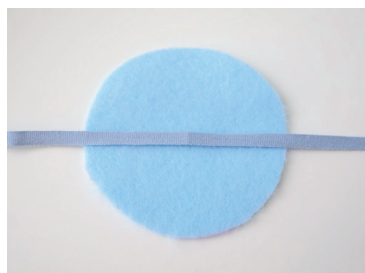


カットしたフェルトを広げたところ

②水性チャコペンでフェルトに縫う線を描きます。
フェルトの端から約3mm内側に線を描きます。



③何も描いていない面を上にして、折り線に合わせてリボンを置きます。
フェルトを半分に折ってリボンをはさみ、仮止めクリップ<ミニ>か待針でとめます。
リボンがずれないように気を付けます。



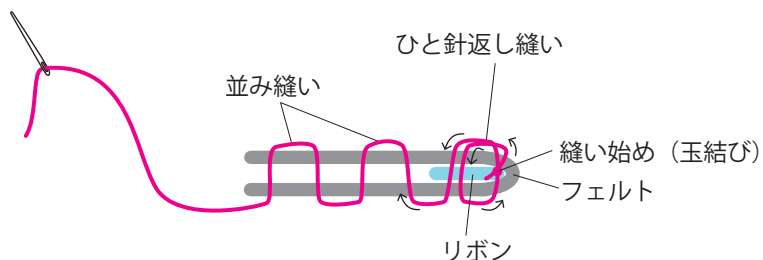
描いた縫い線が見えるように折ります

④縫い線の通りに縫っていきます。

フェルトの内側から針を入れ、玉結びが隠れるようにします。

リボンの部分は一緒に縫います。最初に一針返し縫いをしてから並み縫いで縫っていきます。

最後も一針返し縫いをして、フェルトの内側で玉止めします。



⑤ふわふわねこにスタイをつけます。

リボンを首の後ろで結び、リボンのサイズをお好みで調整します。

余分なリボンをカットして完成です。



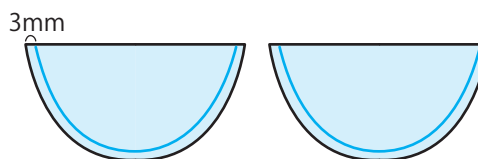
【C】ポシェット



<作り方>

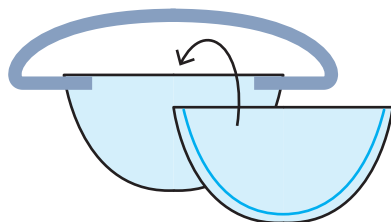
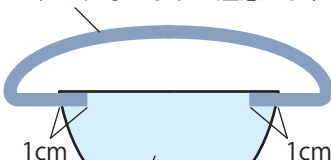
①実物大型紙(P2)を使ってフェルトをカットします(半円形を2枚)。ぬいしろは必要ありません。

②フェルトの片面に水性チャコペンで縫い線を描きます。半円の曲線部分の端から約3mm内側に線を描きます。



③フェルトにリボンをはさみ、仮止めクリップ<ミニ>か待針でとめます。

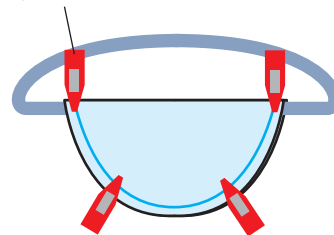
リボン
※ねじれないように注意します



もう1枚のフェルトを重ねる

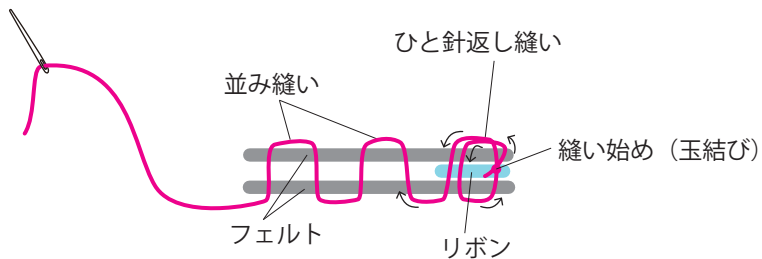


仮止めクリップ<ミニ>



仮止めクリップ<ミニ>か待針でとめる

- ④縫い線の通りに縫っていきます。
 フェルトの内側から針を入れ、玉結びが隠れるようにします。
 リボンの部分は一緒に縫います。
 最初に一针返し縫いをしてから並み縫いで縫っていきます。
 最後も一针返し縫いをして、フェルトの内側で玉止めします。

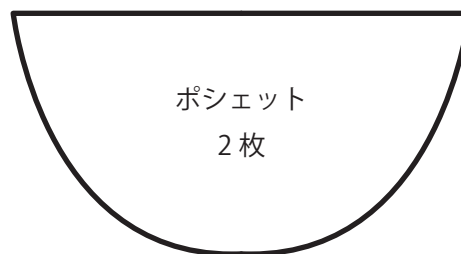
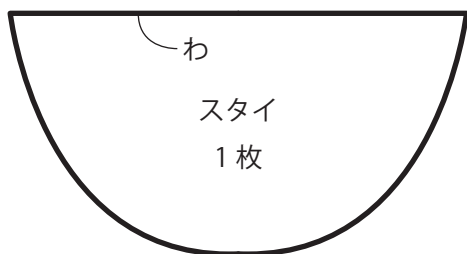


- ⑤直径5mmの円にフェルトをカットし(実物大型紙は本ページ下部)、ボンドで貼って完成です。



<実物大型紙>

※全てぬいしろは必要ありません。



飾りボタン (直径 5mm) 1枚

